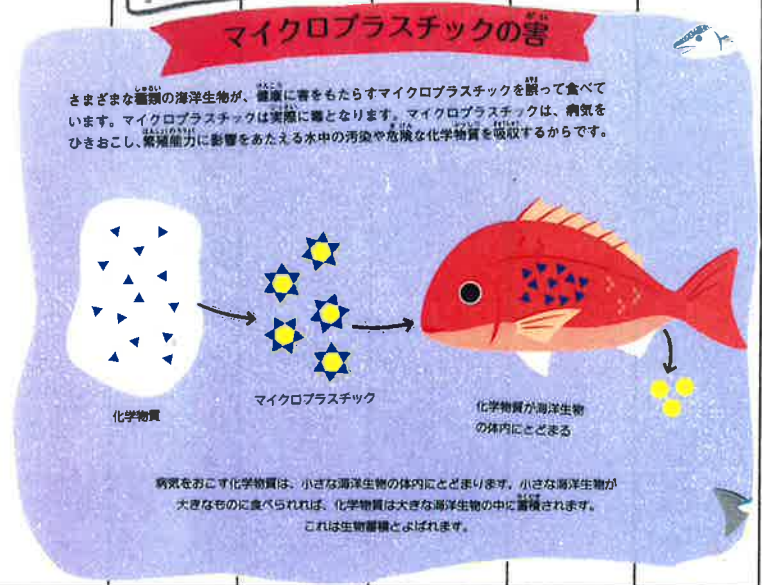


みなさんは、海洋プラスチックという言葉、耳を聞いたことがありますか。海洋プラスチックとは、海岸に流れついたり、海をただよったりしている、プラスチックのことです。その中でも、マイクロプラスチックが問題になっています。直径5ミリメートル以下の小さなプラスチックのことです。

今、海洋プラスチックが世界中で大きな問題になっています。例えば、大きなプラスチックは、海洋生物にエサとまちがえられたり、あるいはエサは、エサというようにプラスチックのごみをすくいとって食べてしまったり、ということがあります。次資料1のように、大きなプラスチックを食べてしまった魚は、死んでしまいます。また、次資料2のように、様々な種類の海洋生物のけんこうに害をもたらし、マイクロプラスチックをあやまって食べた海洋生物に病気をひきおこし、はんしよくのうりをよくにえいこうをあたえます。

なぜ海洋プラスチック問題は、おこるのでしょうか。



(プラスチックゴミより)

(プラスチックゴミより)



海洋にただようプラスチックは、ゴミ処理システムがととていなり川が運んできたものです。世界の十の河川水系から流れついたものが、海洋プラスチックごみの90%をしめています。ぼくは、ゴミ処理システムがととのてくれることを願っています。

海洋プラスチックごみをへらすためにはどうすればよいでしょうか。令和二年七月一日からレジジクロが有料化されました。この機会に、買った物にはくりかえし使えるエコバックをもていったりいいのではないのでしょうか。また、次目材料のようにシャンプーや洗剤など、つめかえめかえでできるせい品を、買うことがプラスチックのよげんにつながります。

資料3



つめかえできる

もうひとつ、プラスチックの包装を減らすのいい方法は、シャンプーや洗濯洗剤、柔軟剤など、つめかえできる製品を買うことです。近くで、容器につめてくれる店を探して、家の人にその店から買うよう話してみましょう。

プラスチックごみをへらすのは、実は大へんなことなわけかもしれませんが。だからむだなレジジクロはもらわない。いらなくなったプラスチックはきちんと捨てる。で、こころは、いくつもあります。自分にてこころはあるのかなどを、考えてみて、今日からプラスチックをへらしてみませんか。

(プラスチックプラネットより)